
変わらない日常がイイっ!

りす君

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

変わらない日常がイイっ！

【Nコード】

N4269B

【作者名】

りす君

【あらすじ】

あーあ、何か変わらない日常がつまんないなあ…って思ってるそのアナタ！そう、アナタです！この小説を読んで、笑って、変わらない日常ってホントは良いことなんだなと感じて下さい！

(前書き)

この小説をお読み頂き、ありがとうございます。皆様から評判が良かったら、この物語を連載にしようと思っています。

“ ああ、空は青いし、雲は一定の速さで流れていく…”

授業中に、窓の外の景色を見ながらボンヤリと考える俺。

黒板には、沢山の事柄がどんどん書き込まれ、やがて消される。まるで、人間の記憶みたいだ。

「おい、黒岩^{くろいわ}！聞いてんのか！」

（ヒュン！）

（コツンっ）

「イテッ！一体、何っすか先生！！」

チョークを先生に投げられた。見事に、俺の頭にクリーンヒット！結構痛い…。

「あのなあ、来年受験生だぞ！もう少し、自分なりに自覚したらどうなんだ！」

「はい、とういまでえ〜ん！」

（アハハハハッ！）

皆の笑いを取る事に成功。これが、結構気持ち良いんだよな。

授業が終わり、放課後。俺は、部活には入ってないので一直線に家へ帰る。

家に帰ったら、ゲームして、漫画読んで、菓子食って、ゴロゴロして…ああ、幸せだなあ。

「はあ…。黒岩ってホント幸せモンだよなあ。」

「うん？」

俺の後ろには、髪をツインテールにした可愛いモテ娘さんがいた。あ、ちなみにモテ娘はソイツにたいする侮辱ね。本名は、小嵜こづかい…何だっけ？まあ、俺の幼馴染みでツンデレ。通称バカ。

「何だよ、小嵜かよ。ごきげんよう！」

「ああ！また私の事をそのネタで馬鹿にしたなっ！許さん！」

バカが、バカなりの報復方法として箒を持って追っかけてきた。それをヒョイっとかわして後ろに回り込む。そして…

「セイヤッ！」

「イタッ！何すんのよ！」

見事、ツインテールを掴んでひっぱってやりました、アハハ。

「グスン…ヒドイっ！！黒岩なんかさっさと消えちまえ！」

「ああ、それを言われる前にコッからさっさと居なくなりましたかった

よ！」

俺とバカの言い争いはいつもの事。これが、もしも…

「グスン…痛いよお…もうちょっと私の髪を優しく丁寧に扱ってよお。」

などと、可愛いボイスで言われたら即、戦闘放棄…なんて事になっちゃったらチョーつまんねえ。だから、この方が面白くて楽しい。

「何、ヒトの顔を見つめてんのよ！」

「いやあ、ホント馬鹿な顔だなあって思ってたさ！」

「ムギィ、もう許さない。覚悟しろお！」

(ブンブン)

全く、俺に当たらない筈。

「ちょっと、当たりなさいよお！」

バカが涙目になっていたので、

「解った、解った。俺が悪かった。」

と、なだめた。ああ、ウケた。

帰り道、バカと家と一緒に方向なんで強制的にバカのオモリをしな

くちやならない俺。全く、こんなんが幼馴染みで正直嫌だ。

「ねえ、クレープオゴってよ！」

「黙れ、太っちょになるぞ。」

毎日毎日、このバカは学校の帰りに俺にクレープを買わせようとする悪魔。だから、必死に止めている。これもいつもと何も変わらない。

「もうっ、ケチ！」

「ケチで悪うござんした！」

「フンっ！」

と、バカは言うのと少し黙り込んだ。そして、口をゆっくり開いた。

「クレープ：黒岩と一緒に食べたかったの。」

バカは、明らかに顔が赤くなっていた。

「はあっ?!」

俺が聞き返すと、バカは後ろを向いてしまった。

「小堺：お前：」

皆さん、ここで思っているでしょう？この後に二人の恋が始まるって事を。

「小堺…」

「黒岩…」

見つめ合う俺と小堺…。そして…お互いに思い思いの気持ちを伝える。

「お前ってホント、バカだな。」

「あたしも好きだよ…って、はぁ?! 何よ、バカって!!」

「アヒヤ、ひっかかってやんの! てか、俺がお前にクレープを奢る訳ねえだろ。少しは頭を使って考えろ。それに何、俺に告ってんの? バカじゃん。頭クルクルパー!」

「何ですってえ! 待てや、ゴルルアアア!」

これらが俺の毎日の出来事。

何も変わらない毎日。変わらなくてつまんないって言ってる、そこ
のアナタ。

変わらないって良い事なんだよ。俺みたいな変わってる生活なんか
送ってみな。1日やそこらでドロップアウトするから。
だから、無理に自分が変わらなくて良いんだよ！

（後書き）

お読み頂き、誠にありがとうございました。
この小説について、連載にした方が良いか、はたまたこの短編で充
分かを尋ねています。是非、感想共々、意見をお待ち致しております。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4269b/>

変わらない日常がイイっ！

2010年10月9日21時14分発行